

DIA DORA

高画質ドライブレコーダー
NDR-163



取扱説明書 兼 保証書



WDR(ワイドダイナミックレンジ)

ワイドダイナミックレンジとは、暗い画像と明るい画像を処理して暗部を明るく、明部を暗くすることで、適当な明るさの画像を作り出す機能のことです。

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 裏表紙の保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。

V.003

目次

はじめに

- 免責事項／使用前の注意 1
- 使用上の注意 2

製品内容

- 内容物 5
- 各部の名称 6

取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください 7
- 取り付け方 8
- 本体への接続
 - ・ シガーソケットへの接続 10

基本操作説明

- 起動する～録画する、写真を撮る～終了する ... 11
- 記録したファイルを再生／表示する 15
- 設定をする 18
- microSDカードについて 29
- 記録ファイルについて 30

トラブルシューティング

- 故障かな？と思ったら 33

本体仕様/アフターサービス

- 仕様 35
- アフターサービス 36

保証書

裏表紙

はじめに

免責事項／使用前の注意

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。microSDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・LEDタイプの信号機が点滅・消灯して撮影される場合がありますが、本製品の故障ではありません。そのことにより何らかの障害が発生しても、当社では一切の責任を負いかねます。



安定的な動作のため、1～2週間に一度のmicroSD/SDHCカード（以下、microSDカードと表記します）のフォーマットをおすすめします。

microSDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいmicroSDカード（Class 6以上）に買い替えることを推奨します。

【使用前の注意】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

はじめに

使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならない内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずブラケットごと外して保管してください。

警告



ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

事故・ケガの原因となります。



水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。

事故・火災・感電・故障の原因となります。



本機は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

事故・ケガの原因となります。



microSDカードを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。



本機を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本機またはケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

事故・ケガの原因となります。



本機を医療機器の近くで使用しないでください。

電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。



本機に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損したり正常に設置できずに外れることがあり、危険です。



本機のレンズ部を清潔にしてください。

本機のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。



本機の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。

ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。



本機は外国車では使用できない場合があります。

本機はDC12～24V対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用できない場合があります。



走行中は製品の操作をしないでください。

必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



ヒューズの交換は規定容量の物を使用してください。

規定容量を超えるとヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。



フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。

誤った取り付けは、道路運送車両違反になります。



注意



適正温度以上の高温ならびに以下の低温で使用しないでください。

本機は-10℃～60℃で正常に動作します。



一定以下の衝撃/事故では、イベント録画されない場合があります。

常時録画になります。



取り付けはしっかり行ってください。

製品動作に問題を起こしたり脱落/落下する恐れがあります。



本機を濡れた手で触らないでください。

感電やケガの原因となります。



本機を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

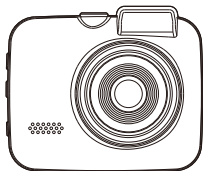
製品に傷がつくことがあります。本機を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。



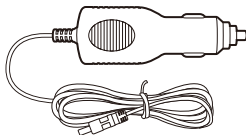
本機内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。

故障の原因となります。

製品内容 内容物



本体



専用シガー電源アダプター
OP-CA16D2
(DC12V/24V)
ケーブル長：3.5m



専用取付ブラケット
OP-B16D



ケーブル固定クランプ
OP-CC5
(5個)



microSDカード
OP-SD8C10
(8GB Class10)



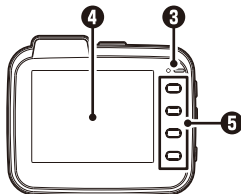
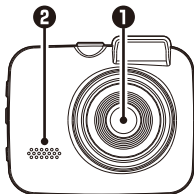
取扱説明書 兼 保証書
OP-M163D
(本書)

※内容物が全て揃っていることを確認してください。
※本製品の記録媒体は、8~32GBまでのmicroSDカード（Class 6以上）に対応しています。
※付属品は保証対象外となります。
※製品の仕様およびデザインは予告なく変更することがあります。

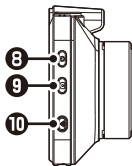
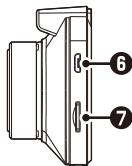
製品内容

各部の名称

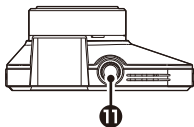
【本体前面/背面】



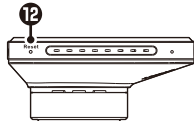
【側面】



【上面】



【底面】

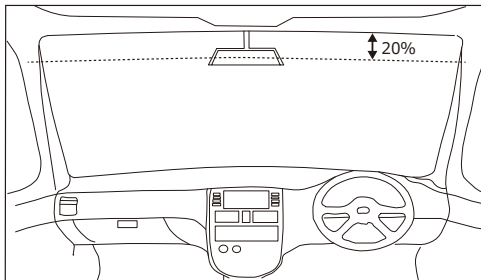


- 1 レンズ**
車両前方を撮影します。
- 2 スピーカー**
録画ファイルの音声や効果音が出ます。
- 3 LEDランプ**
左：録画中は緑色に点灯します。録画を停止すると消灯します。
右：電源をオンにした時、もしくは充電中は赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します。
- 4 LCD (液晶ディスプレイ)**
記録中の映像、設定内容などを確認することができます。
- 5 操作ボタン**
項目の選択、決定、録画/撮影などを行います。
- 6 電源端子 (DC-IN)**
専用シガー電源アダプターを接続します。
- 7 microSDスロット**
記録用のmicroSDカードを挿入します。
- 8 電源ボタン**
手で電源をオン/オフします。
- 9 モード切替ボタン**
録画モード → 静止画モード → 動画再生モード → 静止画表示モードの順に切り替わります。
- 10 イベント録画ボタン**
イベント録画/常時録画に切り替えます。
- 11 ブラケット取り付け穴**
専用ブラケットを取り付けます。
- 12 リセットボタン**
強制的に電源を切る際に使用します。

取り付ける前に必ずお読みください

取り付け時の注意事項

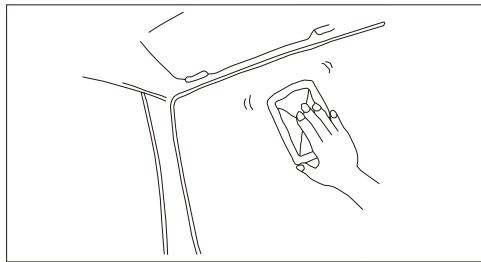
- 本機は自動車のフロントガラスの上部20%範囲内に正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送法違反になります。
- 本機がルームミラーに接触していないか確認してください。
- フロントガラス縁の着色部や視野の妨げになる場所に取り付けしていないか確認してください。
- ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないか確認してください。
- エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けないでください。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機等を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- TVアンテナの近くで使用すると、ノイズが発生したり、音飛び、感度低下の原因となる場合があります。アンテナからできるだけ離して設置し、干渉しないかどうかご確認ください。
- 本体取付時に、レンズ部分の保護フィルムを必ずはがしてから取り付けしてください。



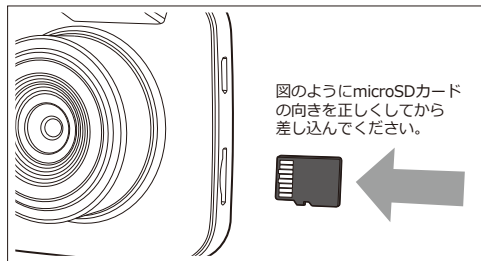
取り付け方法

取り付け方

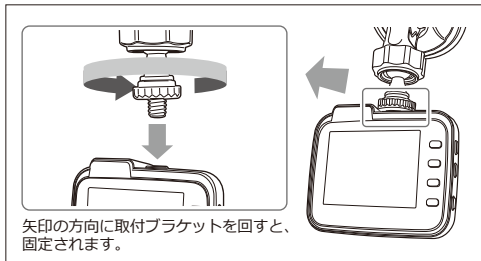
- ①フロントガラスに取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分などをふきとります。



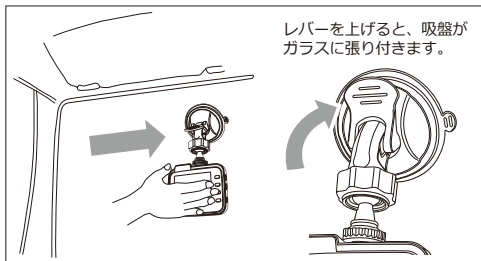
- ②本体側面のmicroSDスロットに、microSDカードを図のように「カチッ」と音がするまで差し込みます。



- ③専用取付ブラケットのネジを、本体上部の取り付け穴にブラケットを回しながら差し込みます。



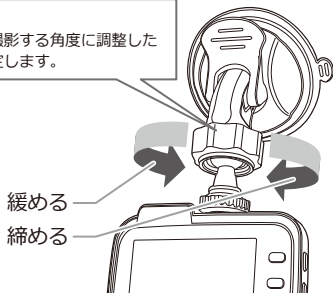
- ④フロントガラスの汚れを拭き取った位置に、ブラケットの吸盤を強く押し付けて張り付けます。



- ⑤本機の撮影する角度を決めて、ナットを回してしっかりと固定します。

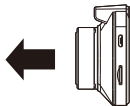
ナット

本機を撮影する角度に調整した後、固定します。



緩める

締める



Gセンサーを正常に機能させるために、レンズの向きを車両の進行方向に水平になるように調整します。

- ※ナットを確実に固定してください。緩く取り付けると走行中にカメラの向きがずれる可能性があります。
- ※ナットを緩める場合、本機を回さずにナットを回してください。
- ※カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうとレンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなります。



- ・ microSDカードを挿入する向きにご注意ください。間違った向きで無理やり押し込むと、本機及びmicroSDカードが破損する原因となります。
- ・ microSDカードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・ 取り付ける前に、本機に電源コードが接続でき、ボタン操作が行える位置かどうかをご確認ください。



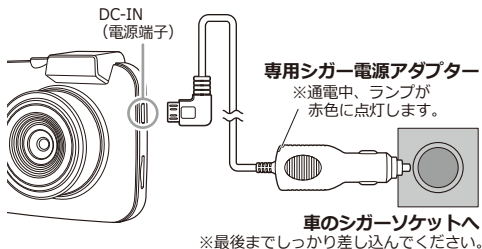
電源をオンにした後、適切な場所を映しているか、モニターを一度確認してください。

取り付け方法

本体への接続

シガーソケットへの接続

専用シガー電源アダプターを本機と車両のシガーソケットに接続します。(通電すると電源が入ります)

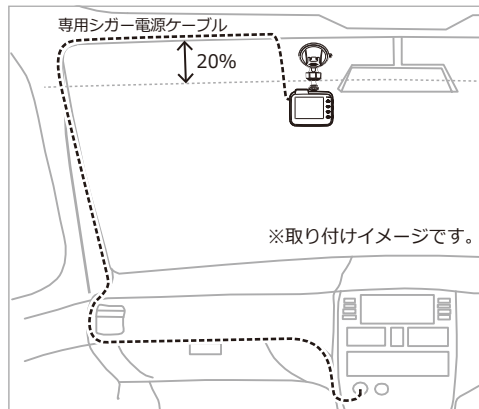


- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本機はDC12/24V車対応です。シガーソケットの形状(外国車等)によっては使用できない場合があります。



付属の専用シガー電源アダプターは本製品専用です。他の製品には絶対に使用しないでください。また、他のアダプターを本製品に使用しないでください。故障、破損等の原因となります。

ケーブルが視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように、付属のケーブル固定クランプで配線します。



※配線によっては、まれに他の機器と干渉し合うことがあります。その場合、別の配線処理をお試しください。



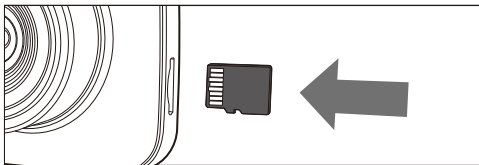
- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
- ・車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は手で電源を切るか、シガーソケットから電源ケーブルを取り外してください。

基本動作説明

起動する～録画する、写真を撮る～終了する

起動する

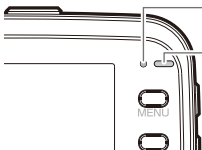
- ①本体側面のmicroSDスロットに、microSDカードを挿入します。



- ②専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.10)
③シガー電源アダプターに接続した状態で電源が入ると、モニター側のLEDランプが「赤色」に点灯します。

【LEDランプについて】

- ・録画中は緑色に点灯します。録画を停止すると消灯します。
- ・電源をオンにした時、もしくは充電中は赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します。



- ・車のACC オン/オフに連動して電源が入ります。
- ・本体側面の電源ボタンでも電源のオン/オフができます。

- ④起動画面が表示された後、録画面面に切り替わります。



録画を開始すると、画面上部に録画マークが表示されます。



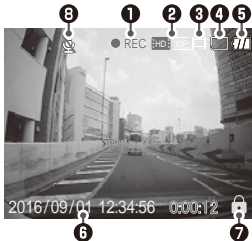
※カードが差し込まれていないと、「SDカードを挿入してください。」と表示されます。



- ・電源をオンにしたとき、通電していないと自動的に録画が開始されません。
- ・ご購入時、または長時間使用していなかった場合には、録画開始の前に「日付/時刻」設定を必要とする場合があります。その際には日付/時刻を設定してから使用してください。(→P.26)

録画する

microSDカードが挿入された状態で本機を起動すると、自動的に常時録画を開始します。



- 1 録画/スタンバイ**
録画中は●REC、スタンバイ中はSTBYが表示されます。
- 2 解像度/フレームレート**
録画する解像度とフレームレートを表示します。
- 3 動画モード**
動画モードでは[]が表示されます。
- 4 microSDカード**
microSDカードが入っているとき[]が表示されます。
- 5 バッテリー**
現在のバッテリー残量を表示します。
- 6 現在時刻/録画時間**
左：現在時刻を表示します。
右：録画時間を表示します。

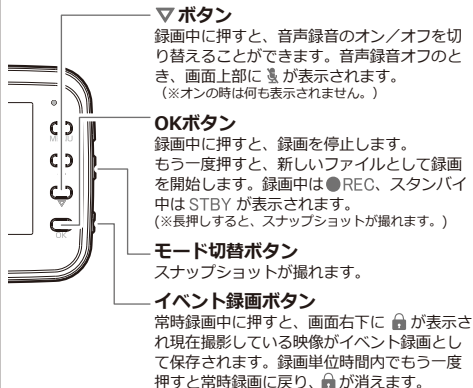
7 イベント録画

常時録画中にイベント録画ボタンを押す、もしくはGセンサーが衝撃を感知すると画面右下に🔒が表示されます。該当する映像と前後の映像がイベント録画として保存され、その次の映像から自動的に常時録画になります。(→P.31)

8 音声録音オフ

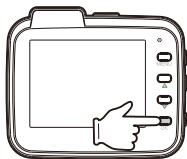
録音していないとき🔇が表示されます。

【録画中の操作方法】

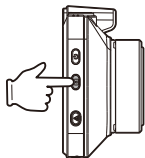


※録画中はMENUボタン、△ボタン、電源ボタンは機能しません。

静止画モードを表示する





- ① 本体の電源がオンになっていることを確認します。
録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



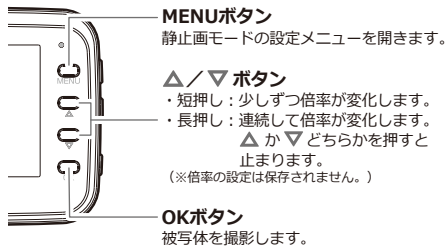
- ② モード切替ボタンを1回押して、静止画モードを表示します。

- ③ 以下の画面が表示されます。



- ① 解像度 撮影する画像ファイルの解像度を表示します。
- ② 静止画モード 静止画モードでは  が表示されます。
- ③ microSD microSDカードが入っているとき  が表示されます。
- ④ バッテリー 現在のバッテリー残量を表示します。
- ⑤ ズーム倍率 $\times 1 \sim \times 4$ まで倍率を変更することができます。
(数値は ± 0.1 ずつ変化します。)
- ⑥ 現在時刻 現在の時刻を表示します。

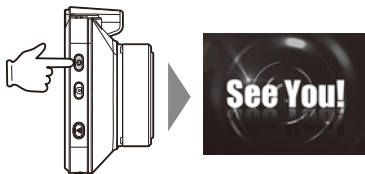
【静止画モードの操作方法】



録画中は、モードの切替やメニュー画面を開くことができません。必ず録画を停止してから、モードを切り替えたりメニュー画面を開いてください。

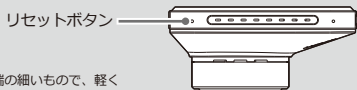
電源を切る

- ①車のエンジンを切ったり、シガー電源アダプターを抜くと、約5秒後に終了画面が表示されて電源が切れます。
- ②本体側面の電源ボタンを約2秒間押すと、終了画面が表示されて電源が切れます。(録画中の場合、録画しているファイルを保存します。)



【リセットする】

「ボタンを押しても反応しない」「画面がフリーズしてしまった」など、本機が動作しない・誤動作を起こした場合、本体底面のリセットボタンを押すと電源が切れます。再度電源ボタンを押して、起動しなおしてください。



※先端の細いもので、軽く押してください。

アイコンについて

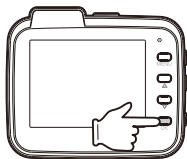
項目	アイコン	説明
モード		動画モード
		静止画モード
		動画再生モード
		静止画表示モード
動画解像度		FHD 1920×1080
		HD 1280×720
静止画解像度		3M 2048×1536
		2M 1920×1080
		1.2M 1280×960
		VGA 640×480
音声録音		録音していない状態
microSDカード		microSDカードが入っている
		microSDカードが入っていない
電池残量		満充電もしくは電池残量が多い
		電池残量が少ない
		要充電
		充電中 (セグメントが点滅します)
マーク		イベント録画中に走行画面に表示
		動画再生モード、静止画表示モード時にリストの保護ファイルに表示 (→P.15)

バッテリーの駆動時間は、フル充電で約30秒です。(録画、操作時)

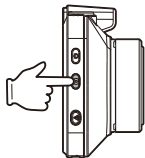
基本動作説明

記録したファイルを再生／表示する

動画再生モードを表示する



- ①本体の電源がオンになっていることを確認します。
録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)

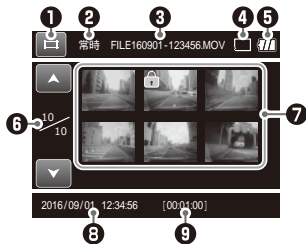


- ②モード切替ボタンを2回押して、動画再生モードを表示します。



- ③ファイルの一覧画面が表示されます。
△/▽ボタンでファイルを選択できます。赤い枠が選択されたファイルとなります。

【表示画面】



- ① **動画再生モード** 動画再生モードでは が表示されます。
- ② **録画タイプ** 常時録画かイベント録画かを表示します。
- ③ **ファイル名** 選択した動画のファイル名が表示されます。
- ④ **microSD** microSDカードが入っているとき と表示されます。
- ⑤ **バッテリー** 現在のバッテリー残量を表示します。
- ⑥ **リスト数** 現在のリスト／全体のリスト
- ⑦ **ファイル** 選択したファイルは赤枠で囲われます。
保護されたファイルは左上に が表示されます。
- ⑧ **録画日時** 選択したファイルの録画した日時を表示します。
- ⑨ **録画時間** 選択したファイルの録画時間を表示します。

再生する



【再生中の画面】



- ①動画再生モードであることを確認してください。
再生したいファイルを選択します。
(※ Δ / ∇ ボタンを押すと、ファイルが選択できます。)

- ②OKボタンを押すと、選択したファイルがはじめてから再生されます。
再生中にMENUボタンを押すと、再生を止めてファイルの一覧画面に戻ります。

① 再生 倍速再生 一時停止

再生のとき ▶

倍速再生のとき ▶▶ もしくは ◀◀
一時停止のとき || が表示されます。

② ファイル数

現在のファイル/全体ファイル数 を表示します。

③ 再生画面

選択したファイルの映像が流れます。

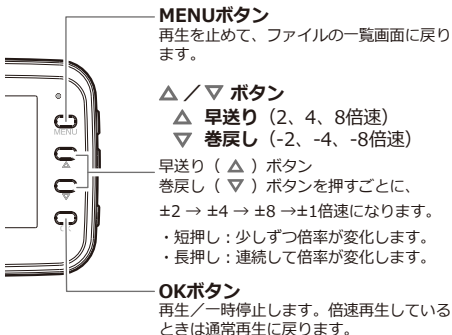
④ ファイル名

現在再生しているファイル名を表示します。

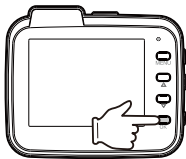
⑤ 再生時間

現在の再生時間/録画時間 を表示します。

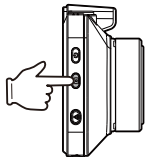
【再生中の操作方法】



静止画表示モードを表示する



- ①本体の電源がオンになっていることを確認します。
録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②モード切替ボタンを3回押して、静止画表示モードを表示します。



- ③左の画面が表示されます。
△/▽ボタンでファイルを選択できます。赤い枠が選択されたファイルとなります。
- ④OKボタンを押すと、撮影した写真を拡大表示します。

【表示画面】



- ① **ファイル名** 現在表示しているファイル名を表示します。
- ② **ファイル数** 現在のファイル/全体ファイル数を表示します。
- ③ **写真画面** 選択したファイルを拡大表示をします。

【表示中の操作方法】



MENUボタン

ファイル一覧画面に戻ります。

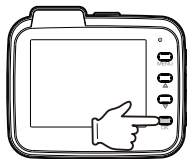
△/▽ボタン

前後のファイルに移動します。

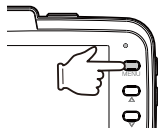
基本動作説明

設定をする

設定メニューを表示する



- ①本体の電源がオンになっていることを確認します。
録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②MENUボタンを押します。

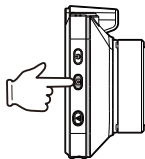


- ③左のような設定画面が表示されます。
(※△/▽ボタンでファイルが選択できます。)

- ④本体側面のモード切替ボタンを押すと、

📺 動画設定 → 📷 静止画設定 → 🎥 再生設定 →
🗑️ SDカード → 🔍 一般設定

の順にメニューの切替ができます。
(※ただし、動画再生/静止画表示モードのときにモード切替ボタンを押しても、メニューの切替はできません。)



MENUボタンを押すと、

- ・「動画モード」のときは「動画設定」、
- ・「静止画モード」のときは「静止画設定」、
- ・「動画再生/静止画表示モード」のときは「再生設定」が最初に表示されます。

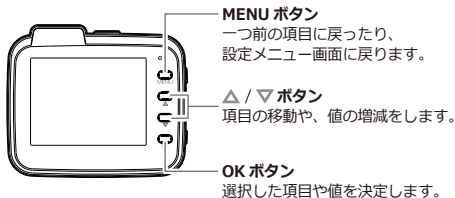
「SDカード」もしくは「一般設定」メニューを開きたいとき、必ず「動画モード」か「静止画モード」にしてからMENUボタンを押し、その後モード切替ボタンを押してメニューを切り替えてください。(P.26「日付/時刻を設定する」などを参照してください。)

【メニュー画面の表示】(※動画モードの場合)



選択した項目は黄色に囲われます。

【メニューの操作方法】



動画設定

動画を撮影するときの詳細設定を行います。



項目	説明
動画設定 (初期値：FHD 1920×1080)	録画時の解像度を設定します。 FHD 1920×1080 HD 1280×720
録画単位時間 (初期値：1分)	1 ファイルあたりの録画時間を設定します。 1分 2分 3分
音声録音 (初期値：オン)	音声録音のオン/オフを設定します。 オン オフ

静止画設定

静止画を撮影するときの詳細設定を行います。



項目	説明
解像度 (初期値：2M)	撮影する写真の解像度を設定します。 3M 2048×1536 ピクセル 2M 1920×1080 ピクセル 1.2M 1280× 960 ピクセル VGA 640× 480 ピクセル
静止画品質 (初期値：高画質)	静止画ファイルの画質を設定します。 高画質 標準画質

再生設定

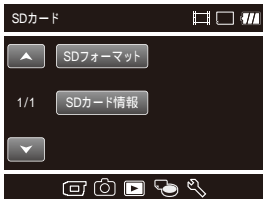
本機の音量変更、ファイルの削除／保護ができます。



項目	説明
音量 (初期値：10)	録画ファイルの再生音や、操作音の音量を設定します。0～10まで設定できます。
削除	ファイルの削除を行います。 1つ削除 全て削除
保護	ファイルの保護／保護解除を行います。 1つ保護／1つ保護解除 全て保護／全て保護解除
録画タイプ	閲覧する録画タイプを変更します。 常時、イベントの2種類があります。 常時 (常時録画ファイル) イベント (イベント録画ファイル)

SDカード

microSDカードのフォーマット、残り録画時間の確認を行います。



項目	説明
SDフォーマット	microSDカードをフォーマットします。 (→P.26)
SDカード情報	各解像度における残り録画時間、残り撮影枚数を表示します。



- ・本機で初めてmicroSDカードを使用する場合、本機でフォーマットをしてください。
- ・microSDカードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、事前にパソコン等へバックアップしておくことをおすすめします。

一般設定

本機の共通設定を行います。



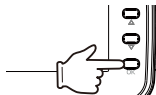
項目	説明
操作音 (初期値：オン)	操作音のオン/オフを設定します。 オン オフ
時間設定	日付と時刻を設定します。(→P.26)
日付形式 (初期値：年月日)	撮影日時を表示方法を設定します。 なし 年月日 月日年 日月年
言語 (初期値：日本語)	表示する言語を設定します。 日本語 英語

項目	説明
ちらつき防止 (初期値：50Hz)	撮影時に信号のちらつきを防止するために、ご使用の地域の周波数に合わせて設定します。 50Hz（東日本用） 60Hz（西日本用）
自動LCDオフ (初期値：1分)	何もしない状態からLCD表示が消えるまでの時間を設定します。*1 オフ 1分 3分
衝撃感度 (初期値：レベル3)	Gセンサーの感度を設定します。レベルが高いと敏感に、レベルが低いと鈍感になります。 オフ（Gセンサーオフ） レベル1～5 / 5段階
設定のリセット	本機をご購入時の設定に初期化します。(→P.27)
FW Ver.	本機のファームウェア情報を表示します。

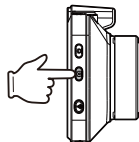
*1 LCD表示が消えている時、いずれかのボタンを押すと表示されます。

ファイルの削除／保護

【ファイルを1つ削除する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②モード切替ボタンを押して動画再生か、静止画表示モードを開きます。
(録画タイプから「常時」「イベント」を選択しておきます。)



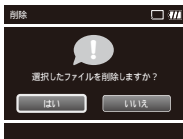
- ③ファイルリストから、削除したいファイルを選択します。選択ファイルは赤枠で囲われます。
(※△/▽ボタンでファイルが選択できます。)



- ④MENUボタンを押します。
メニュー画面から「削除」を選択し、OKボタンを押します。
(※△/▽ボタンで項目が選択できます。)

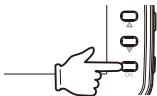


⑤ 「1つ削除」を選択し、OKボタンを押します。

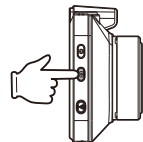


⑥ 「選択したファイルを削除しますか?」と表示されるので、「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが削除されると、リストから消えます。

【ファイルを全て削除する】



① 録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



② モード切替ボタンを押して動画再生か、静止画表示モードを開きます。
(さらに、録画タイプから「常時」「イベント」を選択しておきます。)



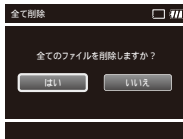
③ MENUボタンを押します。
メニュー画面から「削除」を選択し、OKボタンを押します。
(※△/▽ボタンで項目が選択できます。)



④ 「全て削除」を選択し、OKボタンを押します。



⑤ 削除したいファイル形式を選択し、OKボタンを押します。

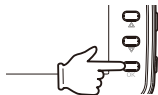


⑥ 「全てのファイルを削除しますか?」と表示されるので、「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが削除されると、リストから消えます。

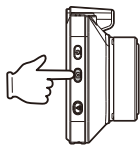


- ・保護されたファイルは、この項目では削除できません。保護解除をしてから削除を行ってください。(→P.25)
- ・選択をキャンセルする場合、「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

【ファイルを1つ保護する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②モード切替ボタンを押して動画再生か、静止画表示モードを開きます。
(さらに、録画タイプから「常時」「イベント」を選択しておきます。)



- ③ファイルリストから、保護したいファイルを選択します。
選択ファイルは赤枠で囲われます。
(※ Δ / ∇ ボタンでファイルが選択できます。)




- ④MENUボタンを押します。
メニュー画面から「保護」を選択しOKボタンを押します。
(※ Δ / ∇ ボタンで項目が選択できます。)



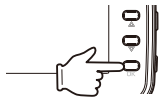
- ⑤「1つ保護」を選択し、OKボタンを押します。



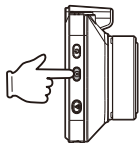
- ⑥「選択したファイルを保護しますか?」と表示されるので、「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが保護されると、ファイルの左上に  が付きます。



【ファイルを全て保護する】



- ①録画中の場合は、OKボタンを押して録画を停止します。
(※録画中はモード切替ができません。)



- ②モード切替ボタンを押して動画再生か、静止画表示モードを開きます。
(さらに、録画タイプから「常時」「イベント」を選択しておきます。)



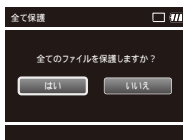
- ③MENUボタンを押します。
メニュー画面から「保護」を選択し、OKボタンを押します。
(※△/▽ボタンで項目が選択できます。)



- ④「全て保護」を選択し、OKボタンを押します。



- ⑤保護したいファイル形式を選択し、OKボタンを押します。



- ⑥「全てのファイルを保護しますか？」と表示されるので、「はい」を選択してOKボタンを押します。ファイルが保護されると、ファイルの左上に🔒が付きます。



・ファイルの保護解除を行うには、先述の【ファイルを保護する】および【ファイルを全て保護する】の手順に従い、「1つ保護解除」「全て保護解除」を選択してください。

・選択をキャンセルする場合、「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

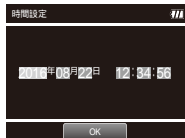
日付／時刻を設定する



- ① MENUボタンを押します。
(※録画中の場合はOKボタンを押して録画を停止してください。)



- ② モード切替ボタンを押して「一般設定」メニューを開きます。メニュー画面から「時間設定」を選択します。
(※△/▽ボタンで項目が選択できます。)



- ③ 日付設定画面に切り替わります。設定項目はオレンジ色で表示されます。

△/▽ : 数値の増減をします。

 : 次の項目へ移動します。

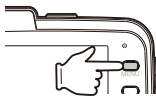
モード切替 : 前の項目へ移動します。

- ④ 全て設定し終わったら、「OK」ボタンを押します。
変更が確定されます。



一般設定メニューを開きたいとき、必ず「動画モード」か「静止画モード」にしてからMENUボタンを押し、その後モード切替ボタンでメニューを切り替えてください。

microSDカードのフォーマット



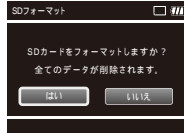
- ① MENUボタンを押します。
(※録画中の場合はOKボタンを押して録画を停止してください。)



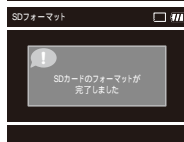
- ② モード切替ボタンを押して「SDカード」メニューを開きます。メニュー画面から「SDフォーマット」を選択します。



- ③ 左のメッセージが表示されますので、「はい」を選択しOKボタンを押します。

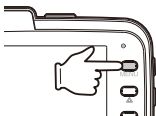


- ④ すぐにフォーマットが開始されます。「SDカードのフォーマットが完了しました」と表示されたらフォーマット完了です。



選択をキャンセルする場合、「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

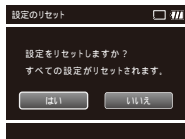
設定をリセットする



- ① MENUボタンを押します。
(※録画中の場合はOKボタンを押して録画を停止してください。)



- ② モード切替ボタンを押して「一般設定」画面を開きます。
メニュー画面から「設定のリセット」を選択します。
(※△/▽ボタンで項目が選択できます。)



- ③ 左のメッセージが表示されますので、「はい」を選択しOKボタンを押します。
設定をリセットすると、すべての設定が初期値に戻ります。



選択をキャンセルする場合、「いいえ」を選択するか、MENUボタンを押します。

初期値一覧

【動画設定】

項目	初期値	説明
解像度	FHD	1920×1080の画面サイズで録画します。
録画単位時間	1分	1ファイルあたり約1分で録画します。
音声録音	オン	録画と同時に音声を録音します。

【静止画設定】

項目	初期値	説明
解像度	2M	1920*1080の画面サイズで撮影します。
静止画品質	高画質	高画質で撮影します。

【再生設定】

項目	初期値	説明
音量	10	操作音や再生音の音量が10

【一般設定】

項目	初期値	説明
操作音	オン	操作音が出ます。
日付形式	年月日	撮影日時が表示方法が「年/月/日」の順で表示されます。
言語	日本語	日本語で表示します。
ちらつき防止	50Hz	50Hz(東日本用)に設定されています。
自動LCDオフ	1分	何もしない状態から1分でLCD表示が消えます。
衝撃感度	レベル3	Gセンサーによるイベント録画を行う際の衝撃感度を5段階のうち「レベル3」に設定しています。

microSDカードについて

microSDカードの取り扱い方



・ microSDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

・ 本機は8GB～32GBまでのmicroSDカード(Class 6以上)に対応しています。

※必ずClass 6以上を使用してください。

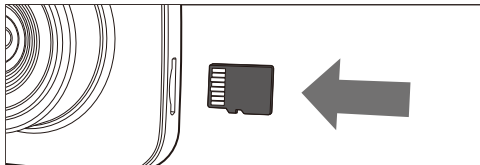
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- microSDカードに衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- 録画データの入っているmicroSDカードを使用する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- microSDカードは、初めに必ず本機でフォーマットをしてからご使用ください。
- 安定的な動作のため、1～2週間に1度、microSDカードのフォーマットを推奨します。
- microSDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいSDカードに買い替えることを推奨します。

microSDカードの入れ方/出し方

【microSDカードの入れ方】

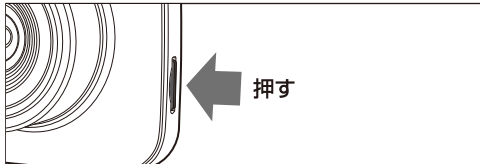
本体の電源が切れていることを確認してから、microSDスロットにmicroSDカードを図の向きに差し込みます。



※microSDカードの向きに注意してください。

【microSDカードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してから、microSDカードの中央部を押して、microSDカードを取り出します。



※microSDカードの飛び出しにご注意ください。

データについて

記録ファイルについて

microSDカードの録画時間

下記に表示された録画時間は該当の動画/静止画モードの最大値で計算されたものであり、実際とは多少異なります。

【録画時間の目安】

解像度	microSDカードの容量による 録画時間		
	8GB	16GB	32GB
FHD (1920×1080)	約65分	約130分	約270分
HD (1280×720)	約142分	約284分	約568分

※スピードクラス：Class6を使用

※上記値は目安です。

※常時録画、イベント録画（Gセンサー、手動）のすべての録画時間の合計です。

【撮影枚数の目安】

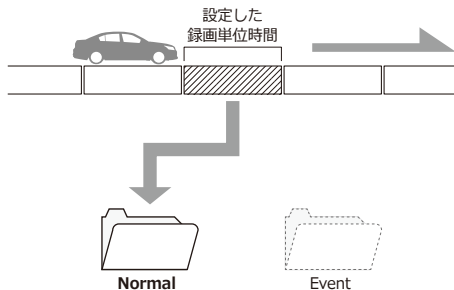
解像度	microSDカードの容量による 撮影枚数		
	8GB	16GB	32GB
3M (2048×1536)	約5,000枚	約10,000枚	約20,000枚
2M (1920×1080)	約7,500枚	約15,000枚	約30,000枚
1.2M (1280×960)	約12,500枚	約25,000枚	約50,000枚
VGA (640×480)	約50,000枚	約10万枚	約20万枚

※上記値は目安です。

常時録画ファイル

起動してから終了するまで録画する通常のファイルです。

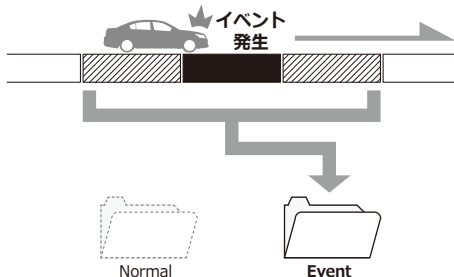
- 1ファイルあたりの録画時間は1分、2分、3分に設定できます。
- FILE【日付-時刻】.MOVという形式で、microSDカード内の「Normal」フォルダに保存されます。
- 容量が不足すると一番古いファイルから上書きして保存します。保護されたファイルは上書きされません。



イベント録画ファイル

Gセンサーが一定以上の衝撃を感知したり、録画中にイベントボタンを押すと、イベント録画として保存されます。

- イベントが発生した前後の動画が、「Event」フォルダに保存されます。（計3つの動画ファイルを同時保存）
- 録画単位時間は、常時録画に連動します。
- **EMER [日付-時刻] .MOV**という形式で保存されます。
- ファイルを削除したい場合、一般設定で録画タイプを「イベント」に切り替えてから削除してください。
- これらのファイルは上書きされませんが、microSDカードのフォーマットを行うと削除されます。



静止画ファイル

- **IMG [日付-時刻] .JPG**という形式で、microSDカード内の「Event」フォルダに保存されます。

パソコンでファイルを見る

記録ファイルはパソコンで再生/表示することができます。

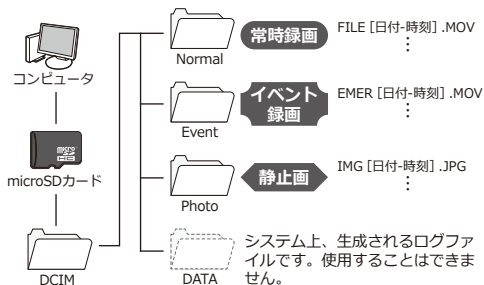
※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。
※本機とパソコンをUSBケーブル等で直接接続しないでください。

- ①パソコンにmicroSDカードを挿入します。
(別売のmicroSDカードリーダー等を使用します)
- ②リムーバブルディスクのmicroSDカードを開きます。
- ③「DCIM」フォルダを開きます。各種の記録ファイルがフォルダごとに保存されていることを確認します。
- ④録画ファイルは、以下のプレーヤーで再生できます。
 - ・ Windows 標準のWindows Media Player
 - ・ MacOSX 標準のQuick Time Player
 - ・ MOVコーデックに対応した動画プレーヤー (ビデオ :H.264 オーディオ: ADPCM)



ファイルを開けない、正常に再生できない場合はファイルの形式に対応したメディアプレーヤーをお試しください。

⑤静止画ファイルは、パソコンのフォトビューアーなどで開くことができます。



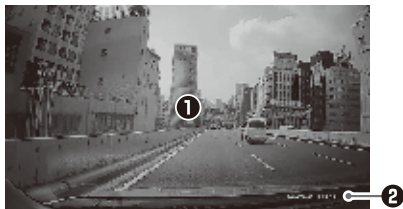
※記録ファイルは日付順に記録されます。

DCIMフォルダ内で、常時録画はNormal、イベント録画はEvent、静止画ファイルはPhotoにフォルダ分けされています。



microSDカード内に、イベント録画ファイルや保護されたファイルが存在して上書きするための容量が不足していると、「SDカードの空き容量がありません。」とメッセージが表示されます。その場合、別のmicroSDカードを用意するか、ファイルをパソコン等にバックアップしてからフォーマットを行ってください。

【パソコンでの表示画面】



- 1 表示エリア** 選択したファイルの映像が流れます。
- 2 録画日時** 録画した日時を表示します。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

症 状	処 置	
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.10
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。切れている場合、サポートセンターまでご連絡ください。	
microSDカードに記録できない	microSDカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.29
	microSDカードは消耗品ですので、長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。その場合、microSDカードをフォーマットするか、新しいmicroSDカードに交換してください。	P.26
	保護したファイルや、別のファイルでmicroSDカードの容量が不足していると、新しい録画ファイルが生成できません。保護したファイルを解除するか、micro SDカードをフォーマットして空き容量を確保してください。	P.26
イベント録画ができていない	衝撃感度の設定値を上げてください。	P.18
	取り付け方により、Gセンサーが正常に機能しない場合があります。レンズの向きを車両の進行方向に水平になるように調整してください。	P.9
音声録音ができない	音声録音の設定がオンになっているか、ご確認ください。	P.20
	本機のマイク部に異物がないか、マイク部を遮るものがないかご確認ください。	
映像が汚い、映像が乱れる	カメラレンズまたはフロントガラスをきれいに拭いてください。	
	他の電子機器（GPS機能付き製品、VICS受信機、TVアンテナ等）が影響している可能性があります。その場合、できるだけ離してご使用ください。	P.7

症 状	処 置	
LCDが表示されない	本体の電源がオンになっているかご確認ください。	P.11
	自動LCDオフが設定されていないかご確認ください。自動LCDオフが設定されている場合、いずれかの操作ボタンを押すとLCDが表示されます。常に表示したい場合は、オフを選択してください。	P.22
ボタン操作が効かない／画面がフリーズして動かない／誤動作を起こす	本体底面のリセットボタンを押して、再起動を行ってください。	P.14

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンブレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

仕様

仕様	
サイズ／重量	約 (W)74 ×(H)63 ×(D)33 mm / 約 65 g
記録媒体	8GB microSDカード (Class 10) 付属
カメラ	200万画素 FULL HD WDR (ワイドダイナミックレンジ) 搭載
	対角130° / 水平100° / 垂直80° FHD 1920×1080 / HD 1280×720
フレームレート	30 fps
デジタルズーム	1倍 ~ 4倍 (静止画のみ)
音声	マイク、スピーカー内蔵
Gセンサー	3軸Gセンサー
入力電源	DC12V / 24V に対応
シガー電源アダプター ヒューズ	ガラス管ヒューズ (5mm×20mm) 1A
消費電流	最大 500mA (5V)
動作温度	-10 ~ 60℃
録画	常時録画 (1分、2分、3分)
	イベント録画 (録画時間: 常時録画に連動)
	エンジン オン/オフ に連動して記録
動画ファイル形式	MOV (ビデオ: H.264、オーディオ: ADPCM) ※
静止画ファイル形式	JPG (3M、2M、1.2M、VGA)
インターフェース	2.4インチ 液晶ディスプレイ

※一般の動画プレーヤーで再生できます。MOV (ビデオ:H.264、オーディオ:ADPCM) が再生可能なプレーヤーが必要です。

本体仕様／アフターサービス アフターサービス

保証について

本製品の保証期間はご購入後 1 年間です。

保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。

保証期間外でも修理により性能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理させていただきます。

修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンプレイス・デジタルサポートセンターにご連絡ください。

- アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは
「エンプレイス・デジタルサポートセンター」までお願いします。

0570-005-051 平日 午前10時から午後5時まで
(土日祝祭日、年末年始を除きます)

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、
保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンプレイス

保証書

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

型番	NDR-163
ご購入日	年 月 日より1年間

お客様様	お名前	様
	〒 お電話番号	

販売店	
-----	--

株式会社エンプレイス

保証規定

1.保証期間

本製品の保証期間は製品のご購入から1年間です。保証期間内であれば製品の修理を無料で行います。保証を受ける場合は購入日時を証明できる(レシート等)と一緒に本保証書を呈示ください。これらの書類の呈示が無い場合は全て有償修理となります。

2.保証対象は本体のみとなります。付属品は保証対象外となります。また業務等でご利用の場合は保証対象外です。

3.保証の除外事項

下記のような場合は保証期間内であってもお客様のご負担の有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載されている使用方法・注意事項に反した使用方法によって生じた事故・損害。
- お買い上げ以降の運送・落下・振動などによる不適切な取扱によって生じた事故・損害。
- お買い上げ後のお客様による分解・修理・改造などに起因する事故・損害。
- 天災(火災・水害含む)など不足の天変地異などの結果生じた事故・損害。
- 消耗品の修理、交換費用。
- 本保証書および購入証明書類のご呈示が無い場合。
- 出張修理に関する費用。
- 業務用(店頭や法人でのご利用)の場合は、保証期間内であっても有償となります。ご注意ください。

4.製品の異常などによってご使用に生じた直接的・間接的な障害についてはいかなる場合でも弊社は一切の責任を負わないものとします。

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN.)

6.本保証書は本書に明記された期間・条件のもとで無償保証を保証するためのものです。これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。